

なな笑

第8号

◆編集/発行 南砺市商工会女性部 富山県南砺市やかた324 TEL0763-22-2536 FAX0763-22-4317

南砺市商工会女性部講演会

- 日時** 平成24年12月1日(土)
- 場所** じょうはな座
- 講師** 数学者 石井 志保子先生
- テーマ** 『女性が学ぶということ』



12月も初日というのにあいにくの雪模様。「女性が学ぶということ」をテーマに世界的数学者の立場から、ご自分の体験をもとにした講演会が始まりました。物静かなスマートな言葉運びにだんだん石井志保子先生ワールドに引き込まれていきました。

私自身、数学は一番苦手な教科で、私同様女子生徒の大半は文系に集中していました。それゆえ今回の女性であり数学者である石井志保子先生の講演会には特別な興味がありました。特に女性という言葉がひときわ輝いて聞こえました。研究者になりたいと心に決め、地道な学びの姿勢が周りの理解や支えとなり数年前には第一線で活躍する女性科学者に贈られる第15回猿橋賞も受賞されました。今後の数学の研究への情熱もひしひしと伝わってきました。

性別やジャンルを問わず、偏見を持たず、年齢の壁を作らず、好奇心を持って学ぶ生き生きとした人生をおくって欲しいという先生からのメッセージ。強く心に受け止めさせていただきました。なんだか、明日からの学びの人生が楽しみになってきました。

研修委員会 藤井多鶴子

「二年間の思い出」

南砺市商工会女性部 部長 本多 峰子

部長をお受けして、あっという間の二年間が過ぎようとしています。振り返れば、本当に貴重な経験をたくさんさせていただきました。会員の皆様、地域の皆さまの、温かく心強いお力添えがあつてのことだと感謝しております。



初めて訪れた「利賀村 瞑想の郷」でのヨーガ教室、石井知事の奥様(石井志保子様)の講演会、岩村田商店街視察と軽井沢の一泊視察研修、どれも忘れられない経験となり

ました。中でも6月の「女性部主張発表会」は出場が決まった瞬間から発表が終わるまで、とにかく緊張の連続でした。それでも発表を終えたとき、今まで味わったことのない達成感がありました。また「元気な商工会地域づくり支援事業」の「なんといい話」エッセイ作品集づくりでは、各支部が力を出し合い、南砺市の魅力を最大限に伝えることが出来たと感じています。このような経験をさせていただいたこと、また、一緒に活動してきた会員の皆さまには心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

ました。中でも6月の「女性部主張発表会」は出場が決まった瞬間から発表が終わるまで、とにかく緊張の連続でした。それでも発表を終えたとき、今まで味わったことのない達成感がありました。また「元気な商工会地域づくり支援事業」の「なんといい話」エッセイ作品集づくりでは、各支部が力を出し合い、南砺市の魅力を最大限に伝えることが出来たと感じています。このような経験をさせていただいたこと、また、一緒に活動してきた会員の皆さまには心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

平成24年度
商工会女性部主張発表会
主催：南砺市商工会女性部 共催：南砺市商工会



24年度 活

リゾート地の夜を満喫 軽井沢一泊研修

去る6月18、19日、一泊二日の視察研修に行ってきました。

一日目は、昨年講演いただいたセラ・マリ・カミングス氏(柘一村酒造取締役)の縁で小布施の街並を視察。その「蔵部」で昼食をいただき、続いて岩村田商店街へと向かいました。そこでは商工会役員の方々に説明を受けながら商店街をみて歩き、個性あふれる店づくりと、子供達を育てる為の取り組みにも力を入れておられるのを知りました。そのおかげが子供達も元気があり、街全体のエネルギーを感じました。宿泊の軽井沢では、本格フランス料理を目と舌で堪能し、リゾート地の夜を満喫しました。

二日目は、小雨模様で霧につつまれた高原の朝



を迎えましたが、しっとりとした緑、小川のせせらぎの音、小鳥のさえずる中、散策にお買い物にと楽しみました。

今回の研修を通して各支部さらに親睦を深めた二日間でした。

研修委員会 栗山由起子

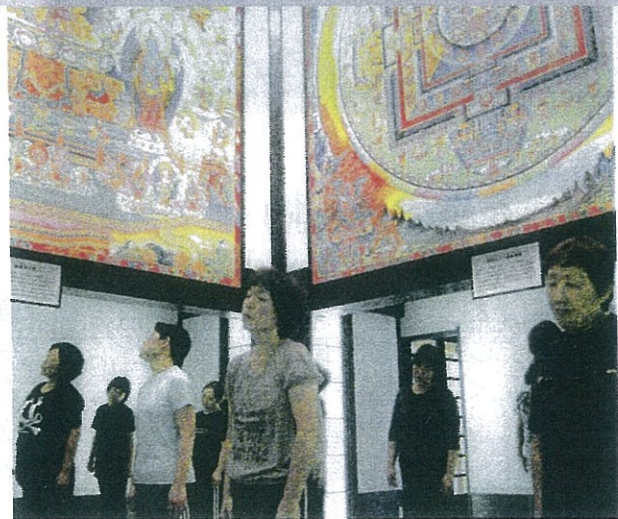
曼荼羅の絵に囲まれてリラックス ヨーガ健康教室

ヨーガセラピストの佐藤亜紀先生に指導していただきました。

先生は優しく語り掛けるように一つ一つのポーズを丁寧に説明しながら教えて下さいました。体が硬くてできないポーズには参加者同士で笑いながら、なごやかにヨーガをすることができました。



9月には利賀の瞑想の郷に行き、曼荼羅の絵に囲まれた中で行いました。その後の会食にも満足され3回で終了のところ、リクエストを頂いて10月に教室を

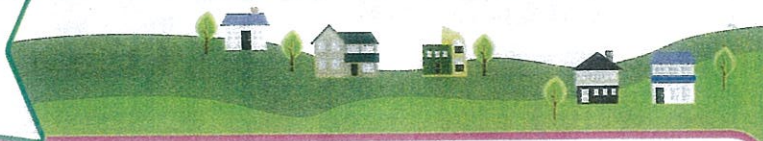


もう一回追加するほど好評でした。

教室の準備・片づけでは参加者の皆さんに協力していただき、とても助かりました。どうもありがとうございました。

事業委員会 上田 明美

動 報 告



『おこしやす 古都の息吹を はんなりと ~笑顔でつなく 京の絆 今日の絆~』 女性部全国大会in京都 10月16日(水)~17日(木)

京都国際会館にて、参加者2,300名(内富山県144名)で行われました。

到着してまず驚いたのは、バスの駐車場から会場まで(正直かなり長かったのですが)着物姿の部員さん、そして本物の舞妓さん・芸妓さん、ズラリと並んでのお出迎えは圧巻!でした。そして舞妓さん達との記念撮影。うるさいおばちゃん達に文句も言わず、終始笑顔で応えてくださり、感謝です。

私達富山県は、トップの参加人数であったにもかかわらず、残念ながら第2会場でした。が、末武全国連会長がわざわざお詫びの挨拶にかけつけてくださったり、「去年お世話になったから…」と富山県だけに特別のお土産をくださったり…。や

はり心を込めると相手にはちゃんと伝わるものなんだな、と感じました。

二日目のおもてなし会場、一休寺・南禅寺・清水寺参拝をとでも楽しみにしていたのですが、とにかく

雨・雨…!どしゃ降りの中、何が何だか分からぬまま駆け足で過ぎ去った一日でした。

今年は愛媛県と少々遠いのですが、また新たな感動・出会いを求めて、皆さん是非参加してくださいね。

福光支部 西村貴美枝



富山県商工会青年部・女性部連合会結成50周年記念式典



平成24年11月5日(月)、石井隆一富山県知事や全国商工会女性部連合会の末武栄子会長など多数のご来賓にご臨席いただき、富山国際会議場で行われました。南砺市からも80名あまりの部員の皆様に式典に参加いただきました。記念講演は国際ジャーナリストの蟹瀬誠一氏をお招きし「中小企業が生き残るための戦略」と題して講演をいただき、その後記念パーティが行われました。南砺市商工会五箇山支部の青年部・女性部員による「麦屋節」と「こきりこ」が披露され、会場が大変盛り上がりしました。ご参加いただきました部員の皆様、本当にありがとうございました。



青年部・女性部が力を合わせ、今後の50年に向けて一步一步活動してまいりたいと思っております。今後とも商工会女性部の事業にご協力いただきますようお願い申し上げます。

富山県商工会連合会女性部

副会長 水口 芳美

その他の活動

■ 500円玉募金

■ 親睦ボーリング大会(6月)

■ 打ち水大作戦(8月)

24年度資質向上支援事業

福野支部

- 日時 10月1日(月)
午後7時～
- 講師
読売テレビ報道局特別解説員
岩田 公雄氏
- テーマ
「どうなる今後の
日本の政治経済」

五箇山支部

- 日時 11月12日(月)
午後7時～
- 講師
こころ元気研究所
所長 鎌田 敏氏
- テーマ
「商売繁盛・人生繁盛、
こころ元気から!」

福光支部

- 日時 11月27日(火)
午後7時～
- 講師
フリーキャスター
重原佐千子氏
- テーマ
「脳を活用する方法」

24年度元気な商工会地域づくり支援事業

「なんといい話」のエッセイ作品集を発行



南砺市の美しい風景や伝統を広く全国に発信したい。また地元の皆さんには地域の魅力を再発見してほしい。そんな熱い思いから始まった公募「なんといい話・エッセイ作品大募集」に素敵なエッセイが全国各地から寄せられました。人情の機微に触れる優れた受賞20作品(挿絵/南画家の岸和代、城端支部)を冊子としました。

- なんと大賞
富山市 八木 仁志 「来年は麦屋節？」
- 南砺市観光協会賞
北海道 植田 尚宏 「人の温もり」
- ふるさと賞
金沢市 佐々木志郎 「井波の街並みはこころを豊かにする」
東京都 若山 太郎 「南砺市の透き通った風や水の力」
南砺市 石崎 善一 「母なる川、小矢部川」
南砺市 川平ひとみ 「手をつなごうよ」
南砺市 高田 育好 「合掌造りのおみやげ屋さん」
砺波市 島田 智子 「利賀の夏の思い出」
南砺市 窪田 洋子 「私のパワースポット」



「利賀を味わう山菜料理」の本を発行



山林に囲まれた利賀村は、自然の恵みの山菜を採取し保存して料理にしてきました。

15年前に利賀村商工会女性部で伝承料理の冊子を作成しました。今回その冊子の中には取り上げてない山菜の名前や生息地、採取・処理・保存方法、山菜の戻し方、それらを使った料理等を載せました。

是非一度手に取って頂けたらうれしいです。

編集後記

私たち広報委員7人は、毎号和気藹々と広報誌づくりをしています。おかみさんパワーに加えて、この和やかな雰囲気も誌面に載せ、魅力溢れる『なな笑』をお届けできたらいいなと思いがから編集をしてきました。

長いと思っていた2年間の任期も、あっという

間に終わろうとしています。快く協力してくださった皆様、ありがとうございました。

なな笑を
透かして見れば
ななつの笑顔

広報委員会一同

24年度 活動報告

リゾート地の夜を満喫 軽井沢一泊研修

去る6月18、19日、一泊二日の視察研修に行ってきました。

一日目は、昨年講演いただいたセラ・マリ・カミングス氏(榎一村酒造取締役)の縁で小布施の街並を視察。その「蔵部」で昼食をいただき、続いて岩村田商店街へと向かいました。そこでは商工会役員の方々に説明を受けながら商店街をみて歩き、個性あふれる店づくりと、子供達を育てる為の取り組みにも力を入れておられるのを知りました。そのおかげか子供達も元気があり、街全体のエネルギーを感じました。宿泊の軽井沢では、本格フランス料理を目と舌で堪能し、リゾート地の夜を満喫しました。



を迎えましたが、しっとりとした緑、小川のせせらぎの音、小鳥のさえずる中、散策にお買い物と楽しみました。

今回の研修を通して各支部さらに親睦を深めた二日間でした。

二日目は、小雨模様で霧につつまれた高原の朝

研修委員会 栗山由起子

曼荼羅の絵に囲まれてリラックス ヨガ健康教室

ヨガセラピストの佐藤亜紀先生に指導していただきました。

先生は優しく語り掛けるように一つ一つのポーズを丁寧に説明しながら教えて下さいました。体が硬くてできないポーズには参加者同士で笑いながら、なごやかにヨガをすることができました。



9月には利賀の瞑想の郷に行き、曼荼羅の絵に囲まれた中で行いました。その後の会食にも満足され3回で終了のところ、リクエストを頂いて10月に教室を



もう一回追加するほど好評でした。

教室の準備・片づけでは参加者の皆さんに協力していただき、とても助かりました。どうもありがとうございました。

事業委員会 上田 明美

『おこしやす 古都の息吹を はんなりと ~笑顔でつなく 京の絆 今日の絆~』 女性部全国大会in京都

10月16日(火)~17日(水) 京都国際会館にて、参加者2,300名(内富山県144名)で行われました。

到着してまず驚いたのは、バスの駐車場から会場まで(正直かなり長かったのですが)着物姿の部員さん、そして本物の舞妓さん・芸妓さん、ズラリと並んでのお出迎えは圧巻!でした。そして舞妓さん達との記念撮影。うるさいおばちゃん達に文句も言わず、終始笑顔で応えてくださり、感謝です。

私達富山県は、トップの参加人数であったにもかかわらず、残念ながら第2会場でした。が、末武全国連会長がわざわざお詫びの挨拶にかけつけてくださったり、「去年お世話になったから…」と富山県だけに特別のお土産をくださったり…。や

はり心を込めると相手にはちゃんと伝わるものなんだな、と感じました。

二日目のおもてなし会場、一休寺・南禅寺・清水寺参拝をとっても楽しみにしていたのですが、とにかく雨・雨…!どしゃ降りの中、何が何だか分からぬまま駆け足で過ぎ去った一日でした。

今年は愛媛県と少々遠いのですが、また新たな感動・出会いを求めて、皆さん是非参加してくださいね。



福光支部 西村貴美枝

富山県商工会青年部・ 女性部連合会結成50周年記念式典



平成24年11月5日(月)、石井隆一富山県知事や全国商工会女性部連合会の末武栄子会長など多数のご来賓にご臨席いただき、富山国際会議場で行われました。南砺市からも80名あまりの部員の皆様に式典に参加いただきました。記念講演は国際ジャーナリストの蟹瀬誠一氏をお招きし「中小企業が生き残るための戦略」と題して講演をいただき、その後記念パーティが行われました。南砺市商工会五箇山支部の青年部・女性部員による「麦屋節」と「こきりこ」が披露され、会場が大変盛り上がりしました。ご参加いただきました部員の皆様、本当にありがとうございました。



青年部・女性部が力を合わせ、今後の50年に向けて一歩一歩活動してまいりたいと思っております。今後とも商工会女性部の事業にご協力いただきますようお願い申し上げます。

富山県商工会連合会女性部
副会長 水口 芳美

その他の活動

- 500円玉募金
- 親睦ボーリング大会(6月)
- 打ち水大作戦(8月)